

資料No. 1

平成20年度
やまぐち森林づくり県民税関連事業実績報告

平成21年9月18日

山口県農林水産部森林企画課・森林整備課

《資料内容のお問い合わせ先》
山口県農林水産部森林企画課流域管理推進班
（担当者）江藤純嗣、松井良寛
（電話番号）083-933-3464

目 次

| | | |
|-------|---------------------------------|------------|
| 1 | 平成20年度やまぐち森林づくり県民税関連事業の実績及び税収実績 | …………… p.1 |
| 2 | 平成20年度税収不足額等の取り扱い | …………… p.3 |
| 3 | 平成20年度県民税関連事業実施実績 | …………… p.4 |
| 4 | 事業の効果 | …………… p.15 |
| 5 | 実績報告の周知方法 | …………… p.20 |
| ◆ 資料編 | | |
| 1 | 健全で多様な森林づくりの推進（ハード事業） | …………… p.21 |
| 2 | 県民との協働による森林づくりの推進（ソフト事業） | …………… p.28 |
| 3 | 独自課税を活用した主な事業の内容 | …………… p.31 |
| 4 | 事業の効果 | …………… p.33 |

1 平成20年度やまぐち森林づくり県民税関連事業の実績及び税収実績

(1) 事業実績総括表

平成20年度については、やまぐち森林づくり県民税の税収額を4億19百万円と見込み、平成18年度剰余金等13百万円を加えた4億32百万円を事業費として、公益森林整備事業や竹繁茂防止緊急対策事業などの県民税関連事業を実施した。

各種事業の実績は次表のとおり。また、事業費については、事業実施の際の端数調整の結果として1,671,361円の剰余となった。

(事業費の単位：円)

| 区分 | | 平成20年度事業 | | 5年間の整備目標 |
|--------------------------|---------|-------------|-------------|--------------------|
| | | 予算 | 決算見込(注) | |
| 健全で多様な森林づくりの推進(ハード事業) | | | | |
| 公益森林整備事業 | 整備面積 | 600畝 | 602.29畝 | 2,500畝 |
| | 事業費 | 303,000,000 | 302,668,155 | |
| 竹繁茂防止緊急対策事業 | 整備面積 | 36畝 | 39.82畝 | 300畝 |
| | 再生竹除去面積 | 398.41畝 | 397.63畝 | |
| | 事業費 | 89,047,000 | 87,862,356 | |
| やすらぎの森整備事業 | 整備箇所 | 3箇所 | 3箇所 | 15箇所 |
| | 事業費 | 30,000,000 | 29,947,300 | |
| 魚つき保安林等 海岸林整備事業 | 整備面積 | 2畝 | 2畝 | 10畝 |
| | 事業費 | 5,000,000 | 4,988,353 | |
| 県民との協働による森林づくりの推進(ソフト事業) | | | | |
| 県民との協働による 百年の森づくり推進事業 | 事業費 | 5,000,000 | 4,909,475 | — |
| 事業費計 | | 432,047,000 | 430,375,639 | (剰余額) 1,671,361 |

(注) 12月県議会で承認されて正式な決算額となるため、現時点では決算見込額となる。

(2) 平成20年度までの4年間の事業実績

平成20年度までの4年間の公益森林整備事業や竹繁茂防止緊急対策事業など各種事業の実績は、次表のとおりである。

(事業費の単位：千円)

| 区分 | | 平成17年度 ～ 19年度 | 平成20年度 | 4年間の 事業実績 | 5年間の 整備目標 |
|------------------------------|---------|-----------------------|---------------------|-----------------------|--------------------|
| 健全で多様な森林づくりの推進（ハード事業） | | | | | |
| 公益森林 整備事業 | 整備面積 | 1,261.94 ^畝 | 602.29 ^畝 | 1,864.23 ^畝 | 2,500 ^畝 |
| | 事業費 | 627,895 | 302,668 | 930,563 | |
| 竹繁茂防止 緊急対策事業 | 整備面積 | 398.41 ^畝 | 39.82 ^畝 | 438.23 ^畝 | 300 ^畝 |
| | 再生竹除去面積 | 484.45 ^畝 | 397.63 ^畝 | 882.08 ^畝 | |
| | 事業費 | 323,013 | 87,862 | 410,876 | |
| やすらぎの森 整備事業 | 整備箇所 | 9箇所 | 3箇所 | 12箇所 | 15箇所 |
| | 事業費 | 89,997 | 29,947 | 119,945 | |
| 魚つき保安林等 海岸林整備事業 | 整備面積 | 6 ^畝 | 2 ^畝 | 8 ^畝 | 10 ^畝 |
| | 事業費 | 14,997 | 4,988 | 19,985 | |
| 県民との協働による森林づくりの推進（ソフト事業） | | | | | |
| 県民との協働に よる百年の森 づくり推進事業 | 事業費 | 17,073 | 4,909 | 21,983 | |
| 事業費計 | | 1,072,976 | 430,376 | 1,503,352 | |

(注) 四捨五入により内訳と合計が一致しない場合がある。

(3) 税収実績

平成20年度の税収実績は413,900,253円で、事業費充当額は当初見込額を5,100,862円下回った。

(単位：円)

| 区分 | 予算額 (①) | 決算見込額(注) (②) | 増減 (②-①) |
|-------------------|-------------|-----------------|-------------|
| (1) 税収額 | 419,000,000 | 413,900,253 | △5,099,747 |
| (2) 平成18年度剰余金等 | 13,047,000 | 13,045,885 | △1,115 |
| (3)=(1)+(2)事業費充当額 | 432,047,000 | 426,946,138 | △5,100,862 |

(注) 12月県議会で承認されて正式な決算額となるため、現時点では決算見込額となる。

(4) 不足額について

平成20年度については、税込減収及び事業実施の際の端数調整の結果として、当初見込額を3,429,501円下回る結果となった。

| 区分 | 金額（円） | 摘要 |
|-------------|------------|----|
| (1) 税込減収額 | △5,100,862 | |
| (2) 事業費残余额 | 1,671,361 | |
| (1)+(2) 不足額 | △3,429,501 | |

2 平成20年度税込不足額等の取り扱い

前述のとおり、平成20年度の森林づくり県民税の税込決算見込額は、平成20年度の事業費を3,429,501円下回る結果となったが、現行の県民税の期間満了後（平成22年度以降）に納期が到来する税額として約90百万円の税込が確実に見込まれるので、平成22年度において財源の調整を行うこととした。

3 平成20年度県民税関連事業実施実績

(1) 健全で多様な森林づくりの推進（ハード事業）

公益森林整備事業、竹繁茂防止緊急対策事業など荒廃森林の再生のために実施を計画しているハード4事業については、いずれも当初計画を達成した。

① 公益森林整備事業

荒廃したスギやヒノキの人工林を対象に本数率で40%以上を伐採し、針葉樹・広葉樹の混じり合った混交林へ誘導する本事業については、17市町574箇所で実施し、当初計画を上回る602.29%の整備を行った。


| 区分 | 計画 | 実績 | 達成率 | 摘要 |
|------|--------------|--------------|------|----|
| 整備面積 | 600% | 602.29% | 100% | |
| 事業費 | 303,000,000円 | 302,668,155円 | | |

(注) 事業実績の詳細は資料編p.21～p.22を参照。


【概要】


実施例1
(位置図)

| | |
|------|--------------------------|
| 場所 | 長門市俵山字狼岩 |
| 面積 | 1.39% |
| 施行内容 | スギ・ヒノキ42～45年生の強度間伐、林内の整理 |




(施行前)





(施行後)

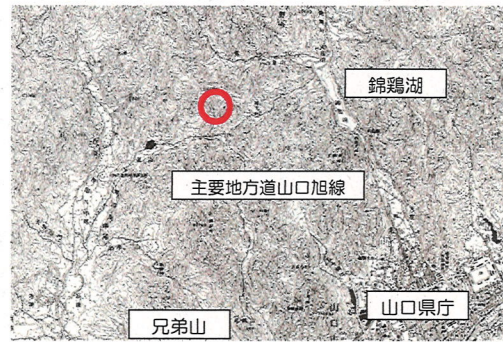


実施例2

(位置図)

【概要】

| | |
|------|-----------------------|
| 場所 | 山口市中尾字大平東山 |
| 面積 | 2.59畝 |
| 施行内容 | スギ・ヒノキ40年生の強度間伐、林内の整理 |



(施行前)

(施行後)

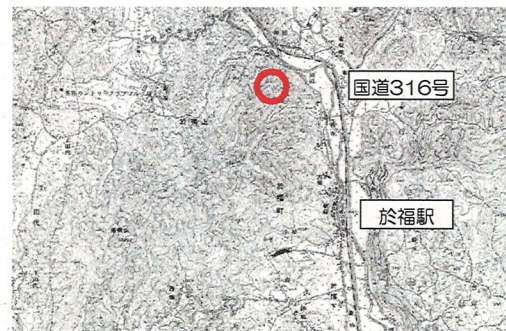


実施例3

(位置図)

【概要】

| | |
|------|-----------------------|
| 場所 | 美祢市於福町上字山本 |
| 面積 | 0.83畝 |
| 施行内容 | スギ・ヒノキ36年生の強度間伐、林内の整理 |



(施行前)

(施行後)



② 竹繁茂防止緊急対策事業

水源地や公共施設、住宅地の周辺などにおける繁茂竹林を対象に、繁茂した竹の全伐と再生竹の除去を行い、自然林への回復を誘導する本事業については、15市町28箇所を実施し、当初計画を上回る39.82畝の整備を行いました。

また、平成20年度は、平成17年度から平成19年度までに竹の全伐を行った箇所（19市町163箇所；397.63畝）について再生竹の除去を行いました。

| 区分 | 計画 | 実績 | 達成率 | 摘要 |
|---------|-------------|-------------|------|----|
| 整備面積 | 36畝 | 39.82畝 | 111% | |
| 再生竹除去面積 | 398.41畝 | 397.63畝 | 100% | |
| 事業費 | 89,047,000円 | 87,862,356円 | | |

(注) 事業実績の詳細は資料編p.27～p.29を参照。

実施例 1

(位置図)

【概要】

| | |
|------|---------------------|
| 場所 | 岩国市周東町下久原 |
| 面積 | 0.80畝 |
| 施行内容 | ヒノキ林に侵入した竹の伐採、林内の整理 |



(施行前)



(施行後)



実施例 2

【概要】

| | |
|------|---------------------|
| 場所 | 阿武町大字宇田字石田 |
| 面積 | 3.57畝 |
| 施行内容 | 広葉樹林に侵入した竹の伐採、林内の整理 |

(位置図)



(施行前)



(施行後)



実施例 3

【概要】

| | |
|------|--------------|
| 場所 | 柳井市日積字小田 |
| 面積 | 2.21畝 |
| 施行内容 | 再生竹の除去、林内の整理 |

(位置図)



(施行前)



(施行後)



③ やすらぎの森整備事業

県民の皆様が身近な場所で森林とふれあい、森林の持つ多面的な機能を理解していただくための場づくりの整備を行う本事業は、県内3箇所の整備を計画し、この計画どおり実施した。

| 区分 | 計画 | 実績 | 達成率 | 摘要 |
|------|-------------|-------------|------|----------------------------|
| 整備箇所 | 3箇所 | 3箇所 | 100% | 岩国市奥ヶ迫 岩国市二鹿 山口市上宇野令 |
| 事業費 | 30,000,000円 | 29,947,300円 | | |

(注) 事業実績の詳細は資料編p.26を参照。

【概要】

実施例
(位置図)

| | |
|------|---|
| 場所 | 岩国市玖珂町字奥ヶ迫 |
| 名称 | 玖珂町総合公園 |
| 施行内容 | 遊歩道577㍍、東屋1棟、防護柵26㍍、案内板1基、解説板1基、ベンチ2基など |



(遊歩道、案内板)





(東屋、防護柵、ベンチ、解説板)



④ 魚つき保安林等海岸林整備事業

松くい虫や台風などの被害により荒廃が著しい魚つき保安林等の海岸林の整備について、2市2箇所を実施し、当初計画の2畝の整備を行った。

| 区分 | 計画 | 実績 | 達成率 | 摘要 |
|------|------------|------------|------|-----------------|
| 整備面積 | 2畝 | 2畝 | 100% | 下松市笠戸（1.00畝） |
| 事業費 | 5,000,000円 | 4,988,353円 | | 下関市豊北町角島（1.00畝） |

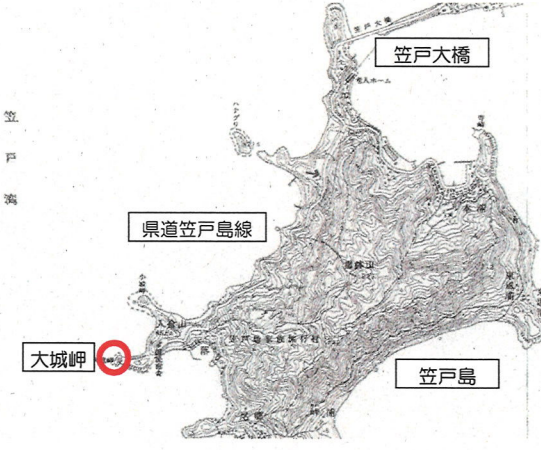
(注) 事業実績の詳細は資料編p.27を参照。

実施例


【概要】


| | |
|------|----------------------------|
| 場所 | 下松市笠戸字野山 |
| 面積 | 1.00畝 |
| 施行内容 | 抵抗性きらら松 106本 防風垣設置 102柵 |

(位置図)




(施行前)





(施行後)



(2) 県民との協働による森林づくりの推進（ソフト事業）

県民税導入4年目である平成20年度は、税制度の導入目的や内容などについて県民への一層の周知を図るとともに、具体的な税の使途について理解促進を図るため、各種の周知活動に取り組んだ。

また、事業の実施に当たっては、県民の皆様のご意見をお聴きしながら進めるため、事業の進捗に合わせて「やまぐち森林づくり推進協議会」を開催し、ご意見を反映しながら進めた。

① 周知活動

県民への一層の周知を図るため、「やまぐち森林づくりフェスタ」の開催や公益森林整備事業や竹繁茂防止緊急対策事業などの事業地を活用したイベントの開催など各種活動を実施し、制度の導入目的や内容などの周知を行った。

また、平成20年6月に行われた「県政世論調査」の結果では、森林づくり県民税の周知率は30.5%となっている（調査対象；県内に在住する20歳以上の男女3,000人、有効回収数；1,754人、回収率；58.5%）。

実施例

パネル等を活用した広報活動



◆きらら物産交流フェアでのパネル展示



◆県庁1階でのパネル展示

(注) 周知活動の概要は資料編p.28を参照。

やまぐち森林づくりフェスタの開催

- 1 開催日時：平成20年10月26日（日曜日） 午前9時30分から午後3時まで
- 2 開催場所：岩国市錦帯橋そば 吉香公園鶴飼い広場
- 3 来場者数：12,000人（平成19年度 4,000人 宇部市常盤公園湖水ホール）



◆岩国小学校児童による森林づくり宣言



◆1,000人の森林づくりメッセージ



◆やまぐちバンブーオーケストラの演奏



◆錦川源流の木の展示（スギ・ヒノキ）



◆森の素材でリース工房



◆木工クラフト体験

（参考）平成17年度やまぐち森林づくりフェスタ；下関市深坂自然の森 来場者数：2,500人、
平成18年度やまぐち森林づくりフェスタ；周南市和田小・中学校グラウンド 来場者数：3,000人

② やまぐち森林づくり推進協議会の開催

県民税関連事業の実施に当たっては、県民の皆様のご意見を反映させるため、有識者や公募委員など11名により構成される「やまぐち森林づくり推進協議会」を事業の導入に併せて設置し、その意見等をお聴きしながら事業を実施している。

委員の任期は2年で、税導入4年目となる平成20年度においては、事業の進捗に合わせ、計3回の協議会を開催した。

(協議会における意見と事業等への反映例)

- ① 事業実施箇所や事業評価システムの現地調査など、現地の状況を我々委員や県民の皆さんに見せて欲しい。
 - 事業評価システムの評価実験開始時にあわせて報道発表を行い、テレビ4社・新聞3社が報道を行った。また、平成20年度第2回森林づくり推進協議会において、事業評価システムの評価実験の現地視察を実施。
- ② 県民の皆さんが関心の高い地球温暖化対策と関連づけて森林整備の必要性をPRすることが大事である。
 - 県民税関連事業の評価において、二酸化炭素吸収機能を分かりやすく明示。
- ③ 県民税の最終年度に向けて、県民と直接話せる場を活用するなど、周知方法の視点を広げてみてはどうか。
 - 森林づくり県民税の見直しスケジュールにおいて、県民の皆様と直接話せる場として、「県民意見交換会」を開催。

実施例

やまぐち森林づくり推進協議会の開催状況



◆協議の状況



◆現地視察の状況

(注) 協議会の概要は資料編p.28~p.29を参照。

③ モデル林等の活用

公益森林整備事業や竹繁茂防止緊急対策事業の内容や効果を県民の皆様に周知し、理解していただくために、平成18年度までに公益森林整備事業、竹繁茂防止緊急対策事業のそれぞれについて県内16箇所(平成17年度；各8箇所、平成18年度；各8箇所)にモデル林の設置を行っている。

また、やすらぎの森の開設や、モデル林を活用した各種参加行事を行い、昨年4月から8月末までの間で延べ1,001名、本年4月から5月末までの間で延べ313名の参加を得た。

実施例

モデル林の設置状況



◆公益森林整備事業のモデル林（現況）



◆竹繁茂防止緊急対策事業のモデル林（現況）

事業地を活用した取り組み



◆公益森林整備事業地を活用した
森林環境学習



◆竹繁茂防止緊急対策事業地での
タケノコ採り

(注) モデル林の設置箇所は資料編p.29～p.30を参照。

④ 報道発表など

各種事業の実施時期などに合わせたプレスリリース（計39回）を行い、パブリシティを通じた周知にも努めた。新聞報道は延べ54回、テレビでの報道は延べ26回である。



⑤ 全国の動向

森林環境の保全などを目的とした独自の税の導入は、平成15年度に高知県が導入して以降、平成16年度に岡山県が、平成17年度には山口県を含む6県が導入している。その後、全国的に取り組みが広がっており、平成20年度までに29県が導入し、平成21年度には愛知県が新たに導入し、現在、全国で30県が導入している。

これらの独自課税を活用した事業の内容をみると、全国的な課題である間伐を推進する事業をはじめ、針広混交林等への誘導を図る事業、県民参加の森林づくり活動を支援する事業など、それぞれの地域が抱える課題に対応して、森林整備等を推進するための事業を展開している。

(注) 税導入県の主な事業の内容は資料編p.31～p.32を参照。

4 事業の効果

やまぐち森林づくり県民税は、森林整備を目的とする税として、平成16年3月に公表した「やまぐち森林づくりビジョン」に掲げる「県民との協働による健全で豊かな森林づくり」を具体化するため、幅広い議論を経て、平成17年4月から導入された制度である。

また、税の導入に当たっては、すべての県民がその恵沢を享受している水源のかん養、県土の保全、生活環境の保全、その他の森林の有する多面にわたる機能が持続的に発揮されることの重要性に鑑み、森林の整備に関する費用に充てることとされている。

このような制度の導入経緯を踏まえ、事業効果については、①森林の持つ多面的な機能の持続的な発揮の観点からの評価や、②県民の皆様の理解や参加の促進の状況を公表し、「やまぐち森林づくり推進協議会」や県議会をはじめとした幅広い意見をお聴きしながら、今後の取り組みに反映して、県民の皆様の幅広い理解と参加の下、森林づくりビジョンの目指す本県の健全で豊かな森林づくりを進めることとしている。

(1) 森林の持つ多面的な機能の回復

① 定点観測の実施

森林の持つ多面的な機能を持続的に発揮させるためには、荒廃した森林が「公益森林整備事業」や「竹繁茂防止緊急対策事業」によって着実に再生することが必要条件であるため、平成17年度のこれらの事業地から調査地を選定し、平成18年度から森林環境の変化を追跡調査し事業効果の検証を行っている。

i) 公益森林整備事業

森林の特性に合わせて、8箇所の実地を選定し、詳細な調査を実施するとともに、地域特性を補完するため、8箇所に加えて、24箇所の定点ポイントを設けて森林の再生状況などについて補助調査を実施している。

ii) 竹繁茂防止緊急対策事業

流域毎に4箇所の事業地を選定し、再生竹の発生や竹林の枯損、森林の再生状況などについて詳細な調査を実施するとともに、4箇所の定点ポイントを設けて補助調査を実施している。

平成17年度事業地から調査地を選定



調査地に設定した調査区（10m×10m）



植生の回復状況（現況）

（注）調査内容等の詳細は資料編p.33～p.34を参照。

② 事業効果の評価

これまで事業地の継続的な定点観測と合わせ、森林の持つ多面的な機能の回復に関する数量的評価や経済的な評価を行うため、「やまぐち森林づくり県民税関連事業評価システム」を策定し、平成20年3月に公表した。

その概要は次ページのとおりですが、この評価システムの策定に当たっては、国や大学等の研究機関の専門家などで構成する「事業評価システム検討委員会」を設置（注）し、専門的な見地からの意見を踏まえて策定した。

具体的な評価は、この事業評価システムに基づき、平成20年度の1年間で公益森林整備事業の実施箇所等について現地調査を行い、人工降雨装置を使用した雨水流出量や土砂流出量の測定を行うとともに、この調査結果を基に、荒廃森林を整備することにより期待される機能の回復を数量的に評価し、数量的評価で得られた数値などを貨幣換算して経済的な評価を行った。

また、森林づくり県民税関連事業の実施による経済波及効果についても精査を行った。

この評価システムによる評価結果は18ページのとおりであり、森林づくり県民税の見直し年度となる平成21年度での検討資料として、平成21年5月に

「やまぐち森林づくり県民税関連事業評価報告書」を公表した。

なお、このような取り組みは本県と同様の森林環境の保全などを目的とする独自の税を導入している県の中で、はじめて実施するものである。

やまぐち森林づくり県民税関連事業評価システムの概要

1 評価項目

- ① 森林の持つ多面的な機能の回復に関する数量的な評価
- ② 森林の持つ多面的な機能の回復に関する経済的な評価
- ③ 森林づくり県民税関連事業の実施による経済波及効果

2 「数量的評価」及び「経済的な評価」が可能な機能に関する評価手法

| 機能の区分 | | 評価数値 | 数量的評価の手法 | 経済的な評価の手法 |
|--------|---------|----------|--|--|
| 水源かん養 | 水資源貯留 | 水資源貯留量 | 事業施行地の浸透能を調査することで評価ができるため、人工降雨装置を使用した現地調査と気象庁のアメダスデータにより評価。 | 「林野公共事業における事前評価マニュアル」を基本とするものの、現地調査等から得られる施行地の数値や山口県のデータを代替し、より実態に即した評価額を算出。 |
| | 水質浄化 | 水資源貯留率 | | |
| | 洪水緩和 | ピーク流量 | | |
| 土壌保全 | 表面侵食防止 | 総土砂流出量 | 人工降雨装置を使用した現地調査により流出する表面土砂量の把握が可能。この現地調査の実測値と気象庁が公表しているアメダスデータから年間の土砂流出量を算出し評価。 | |
| 地球環境保全 | 二酸化炭素吸収 | 二酸化炭素吸収量 | 事業施行地が京都議定書における森林吸収源のカウント対象となるため、京都議定書のルールに基づき山口県林分材積表から樹種・年齢別の吸収量を算出し事業面積を乗じることで評価。 | 海外の排出量取引市場の平均取引価格を単価として、評価額を算出。 |

3 「経済的な評価」が可能な機能に関する評価手法

| 機能の区分 | | 評価数値 | 経済的な評価の手法 |
|--------|--------|-----------|--|
| 土砂災害防止 | 表層崩壊防止 | 県内崩壊率 | 「林野公共事業における事前評価マニュアル」を基本として、山口県のデータを代替し評価額を算出。 |
| | 飛砂防止 | 事業箇所の平均樹高 | |
| | 防風 | 事業箇所の平均樹高 | |

(注) 委員名簿及び現地調査の詳細は資料編p.34～p.37を参照。

やまぐち森林づくり県民税関連事業の評価結果

1 数量的評価及び経済的な評価

| 評価区分 機能の区分 (評価数値) | 数量的評価 (括弧内は例示) [森林の持つ多面的な機能の回復 状況の数量評価] | 経済的な評価 [森林の持つ多面的な機能の 回復状況を貨幣換算により 評価] |
|---------------------------|---|--|
| 水資源貯留 水質浄化 (水資源貯留量) | 年間約6百万立方メートルの貯留量の増加 (県民約10万人分の1年間の生活用 水使用量に相当) | ① 税実施期間中の評価額 24億円 (事業費の1.2倍) |
| 洪水緩和 (ピーク流量) | 毎秒250立方メートルの流量の緩和(一の 坂ダム(山口市)約3基分の洪水調 整量に相当) | ② 短期(10年間)評価額 149億円 (事業費の7.4倍) |
| 表面侵食防止 (土砂流出量) | 年間約2.5千立方メートルの流出防止(10 トダンブトラック460台分の土砂崩 壊を防止) | ③ 中期(20年間)評価額 266億円 (事業費の13.2倍) |
| 二酸化炭素吸収 (二酸化炭素 吸収量) | 年間約25千トンのCO ₂ の吸収(普通車 約1万1千台が1年間に排出する二 酸化炭素量を吸収) | ④ 長期(50年間)評価額 432億円 (事業費の21.5倍) |

2 経済波及効果等

20.1億円の事業費の投入により、経済波及効果として38億円、延べ10万人・日の雇用の創出。

3 付記されるべき機能

生物多様性保全や快適環境形成、保健・レクリエーションなどは、数量的評価や経済的な評価が困難ですが、これらの機能も向上している。

(2) 県民参加の下に行う豊かな森林づくり

健全で豊かな森林づくりは全県的かつ長期的な取り組みが不可欠であり、このためには県民の皆様の理解と参加が重要である。

このため、県民税導入4年目である平成20年度においては、税制度の導入目的や内容などについて県民の皆様への一層の周知を図るとともに、具体的な税の使途について理解促進を図るため、森林づくりフェスタの開催や県内各地での周知イベントの実施など各種の周知活動に取り組んだ。

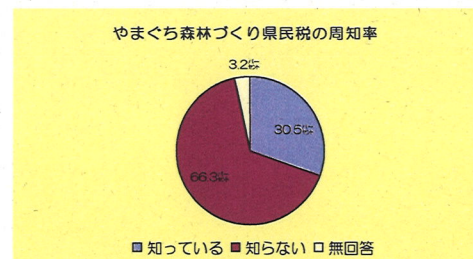
平成20年6月に行われた「県政世論調査」の結果では、森林づくり県民税の周知率は30.5%であり、県民の約3人に1人の割合で周知が図られていることが推測される。

今後とも、「県政世論調査」を継続して実施し、定期的な周知度の把握に努めるとともに、周知活動に反映することとしている。

県政世論調査の結果

1 調査概要

- (1) 調査地域…山口県全域
- (2) 調査対象…県内に在住する20歳以上の男女3,000人
- (3) 調査時期…平成20年6月2日～6月16日
- (4) 回収数…有効回収数(率)
1,754人(58.5%)



2 「知っている」と回答した人の内訳

- (1) 男女別…男性；36.8%、女性；26.1%
- (2) 年代別…20代；15.4%、30代；12.0%、40代；22.3%、50代；26.9%、60歳以上；41.4%
- (3) 職業別…農林漁業；62.6%、商工サービス・自由業；25.7%、管理職・事務職・専門技術職；27.3%、技能職・労務職；27.5%、主婦；26.4%、学生・その他の無職；38.8%
- (4) 広域生活圏別
…岩国地域；38.7%、柳井地域；38.6%、周南地域；25.8%、山口・防府地域；37.9%、宇部・小野田地域；29.5%、下関地域；21.3%、長門地域；34.5%、萩地域；30.2%

(注) 県政世論調査の詳細は資料編p.38を参照。

(3) 経済波及効果等

平成20年度森林づくり県民税関連事業の実施による経済波及や雇用の効果の推計は次表のとおりであり、森林づくりを担う中山間地域の活性化に寄与している。

| 区分 | 効果 | 摘要 |
|--------|-------------|---------------|
| 経済波及効果 | 6.2億円 | 山口県産業連関表により試算 |
| 雇用効果 | 延べ23,000人・日 | |

今後においては、引き続き、このような経済波及効果等の発揮とともに、やすらぎの森やモデル林などを活用したイベントの開催などにより、交流人口の拡大にも取り組むことで、中山間地域の活性化への寄与が期待される。

5 実績報告の周知方法

この実績報告については、森林づくりレポートとして次のような方法により、県民の皆様に幅広く周知し、今後の取り組みについての意見や提言を反映することとしたい。

- ① インターネットによる周知（県ホームページ）
- ② 県広報誌「ふれあい山口」による周知
- ③ 報道発表
- ④ 県民局、県農林事務所、各市町における閲覧
- ⑤ 県・市町の施設やイベント等でのパネル展示
- ⑥ 市町・森林組合等関係団体広報誌などによる周知 など

資料編

1 健全で多様な森林づくりの推進（ハード事業）

(1) 公益森林整備事業

① 平成20年度事業実績

| | 区分 | 箇所数 | 面積 (㊦) | 事業費 (円) | 摘要 |
|-----------|--------|-----|--------|-------------|----------|
| 岩国 | 岩国市 | 157 | 138.60 | 70,834,280 | |
| | 和木町 | 1 | 0.20 | 99,800 | |
| | 小計 | 158 | 138.80 | 70,934,080 | |
| 柳井 | 柳井市 | 1 | 4.20 | 2,150,400 | |
| | 周防大島町 | 2 | 1.65 | 844,800 | |
| | 上関町 | — | — | — | |
| | 平生町 | — | — | — | |
| | 小計 | 3 | 5.85 | 2,995,200 | |
| 周南 | 周南市 | 57 | 69.50 | 36,034,340 | |
| | 下松市 | 28 | 24.61 | 12,871,030 | |
| | 光市 | 31 | 16.65 | 8,791,200 | |
| | 田布施町 | — | — | — | |
| | 小計 | 116 | 110.76 | 57,696,570 | |
| 山口 防府 | 山口市 | 36 | 58.36 | 27,644,440 | |
| | 防府市 | 6 | 2.39 | 1,140,030 | |
| | 阿東町 | 20 | 37.60 | 17,784,800 | |
| | 小計 | 62 | 98.35 | 46,569,270 | |
| 宇部 小野田 | 宇部市 | 3 | 4.45 | 2,136,000 | |
| | 山陽小野田市 | 17 | 18.16 | 8,716,800 | |
| | 美祢市 | 69 | 62.79 | 30,139,200 | |
| | 小計 | 89 | 85.40 | 40,992,000 | |
| 下関 | 下関市 | 56 | 40.84 | 20,305,360 | |
| | 小計 | 56 | 40.84 | 20,305,360 | |
| 長門 | 長門市 | 16 | 25.92 | 12,916,800 | |
| | 小計 | 16 | 25.92 | 12,916,800 | |
| 萩 | 萩市 | 63 | 86.20 | 43,013,800 | |
| | 阿武町 | 11 | 10.17 | 5,074,830 | |
| | 小計 | 74 | 96.37 | 48,088,630 | |
| 調査費等 (注) | | — | — | 2,170,245 | |
| 計 | | 574 | 602.29 | 302,668,155 | 計画量 600㊦ |

(注) 調査費等の内訳；旅費 (347,195円)、需用費 (132,000円)、役務費 (220,000円)、委託料 (1,471,050円)。

② 平成20年度までの4年間の事業実績

(単位：㊦)

| 区分 | | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 | 平成20年度 | 計 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|
| 岩国 | 岩国市 | 72.94 | 75.57 | 126.12 | 138.60 | 413.23 |
| | 和木町 | 0.25 | 0.34 | 1.02 | 0.20 | 1.81 |
| | 小計 | 73.19 | 75.91 | 127.14 | 138.80 | 415.04 |
| 柳井 | 柳井市 | 2.07 | 2.98 | 5.00 | 4.20 | 14.25 |
| | 周防大島町 | 1.48 | 0.43 | — | 1.65 | 3.56 |
| | 上関町 | — | — | — | — | — |
| | 平生町 | 0.75 | 0.66 | — | — | 1.41 |
| | 小計 | 4.30 | 4.07 | 5.00 | 5.85 | 19.22 |
| 周南 | 周南市 | 46.90 | 47.87 | 69.37 | 69.50 | 233.64 |
| | 下松市 | 8.85 | 12.26 | 27.84 | 24.61 | 73.56 |
| | 光市 | 8.10 | 6.43 | 13.60 | 16.65 | 44.78 |
| | 田布施町 | 0.49 | — | — | — | 0.49 |
| | 小計 | 64.34 | 66.56 | 110.81 | 110.76 | 352.47 |
| 山口 防府 | 山口市 | 35.65 | 35.73 | 55.39 | 58.36 | 185.13 |
| | 防府市 | 1.06 | 1.35 | 2.96 | 2.39 | 7.76 |
| | 阿東町 | 11.17 | 16.14 | 30.53 | 37.60 | 95.44 |
| | 小計 | 47.88 | 53.22 | 88.88 | 98.35 | 288.33 |
| 宇部 小野田 | 宇部市 | 2.99 | 5.06 | 1.89 | 4.45 | 14.39 |
| | 山陽小野田市 | 2.07 | 5.29 | 17.51 | 18.16 | 43.03 |
| | 美祢市 | 35.05 | 44.15 | 65.60 | 62.79 | 207.59 |
| | 小計 | 40.11 | 54.50 | 85.00 | 85.40 | 265.01 |
| 下関 | 下関市 | 36.58 | 27.59 | 45.19 | 40.84 | 150.20 |
| | 小計 | 36.58 | 27.59 | 45.19 | 40.84 | 150.20 |
| 長門 | 長門市 | 19.45 | 16.55 | 29.85 | 25.92 | 91.77 |
| | 小計 | 19.45 | 16.55 | 29.85 | 25.92 | 91.77 |
| 萩 | 萩市 | 44.22 | 45.00 | 78.37 | 86.20 | 253.79 |
| | 阿武町 | 5.78 | 5.20 | 7.25 | 10.17 | 28.40 |
| | 小計 | 50.00 | 50.20 | 85.62 | 96.37 | 282.19 |
| 計 | | 335.85 | 348.60 | 577.49 | 602.29 | 1,864.23 |

(注) 平成17年度事業計画量：330㊦、平成18年度事業計画量：350㊦、平成19年度事業計画量：570㊦、平成20年度事業計画量：600㊦。

(2) 竹繁茂防止緊急対策事業

① 平成20年度事業実績（竹の全伐）

| 区分 | | 箇所数 | 面積 (畝) | 事業費 (円) | 摘要 |
|-----------|--------|-----|--------|------------|---------|
| 岩国 | 岩国市 | 1 | 0.80 | 819,000 | |
| | 和木町 | — | — | — | |
| | 小計 | 1 | 0.80 | 819,000 | |
| 柳井 | 柳井市 | — | — | — | |
| | 周防大島町 | — | — | — | |
| | 上関町 | — | — | — | |
| | 平生町 | 1 | 1.40 | 1,361,850 | |
| | 小計 | 1 | 1.40 | 1,361,850 | |
| 周南 | 周南市 | 5 | 5.50 | 5,218,500 | |
| | 下松市 | 1 | 1.00 | 1,008,000 | |
| | 光市 | 1 | 1.00 | 1,291,500 | |
| | 田布施町 | 2 | 0.94 | 1,533,000 | |
| | 小計 | 9 | 8.44 | 9,051,000 | |
| 山口 防府 | 山口市 | 4 | 4.71 | 4,923,450 | |
| | 防府市 | 1 | 0.29 | 116,550 | |
| | 阿東町 | — | — | — | |
| | 小計 | 5 | 5.00 | 5,040,000 | |
| 宇部 小野田 | 宇部市 | 1 | 2.50 | 2,512,650 | |
| | 山陽小野田市 | 1 | 1.52 | 1,354,500 | |
| | 美祢市 | 2 | 3.10 | 2,743,650 | |
| | 小計 | 4 | 7.12 | 6,610,800 | |
| 下関 | 下関市 | 1 | 5.40 | 4,925,550 | |
| | 小計 | 1 | 5.40 | 4,925,550 | |
| 長門 | 長門市 | 3 | 5.04 | 3,428,250 | |
| | 小計 | 3 | 5.04 | 3,428,250 | |
| 萩 | 萩市 | 3 | 3.05 | 2,126,250 | |
| | 阿武町 | 1 | 3.57 | 2,992,500 | |
| | 小計 | 4 | 6.62 | 5,118,750 | |
| 調査費等 (注) | | — | — | 4,221,456 | |
| 計 | | 28 | 39.82 | 40,576,656 | 計画量 36% |

(注) 調査費等の内訳；旅費 (362,629円)、需用費 (184,077円)、役務費 (110,000円)、委託料 (3,564,750円)。

② 平成20年度までの4年間の事業実績（竹の全伐）

（単位：畝）

| 区分 | | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 | 平成20年度 | 計 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 岩国 | 岩国市 | 13.58 | 5.61 | 1.97 | 0.80 | 21.96 |
| | 和木町 | — | — | — | — | — |
| | 小計 | 13.58 | 5.61 | 1.97 | 0.80 | 21.96 |
| 柳井 | 柳井市 | 2.21 | 4.15 | 2.75 | — | 9.11 |
| | 周防大島町 | 5.04 | 4.86 | 0.84 | — | 10.74 |
| | 上関町 | 1.13 | — | — | — | 1.13 |
| | 平生町 | 2.57 | 1.99 | 2.12 | 1.40 | 8.08 |
| | 小計 | 10.95 | 11.00 | 5.71 | 1.40 | 29.06 |
| 周南 | 周南市 | 15.32 | 20.12 | 9.17 | 5.50 | 50.11 |
| | 下松市 | 7.70 | 1.00 | 3.89 | 1.00 | 13.59 |
| | 光市 | 2.86 | 9.32 | 1.00 | 1.00 | 14.18 |
| | 田布施町 | 2.38 | 2.08 | 1.50 | 0.94 | 6.90 |
| | 小計 | 28.26 | 32.52 | 15.56 | 8.44 | 84.78 |
| 山口 防府 | 山口市 | 11.75 | 11.10 | 3.60 | 4.71 | 31.16 |
| | 防府市 | 1.91 | 3.86 | 1.30 | 0.29 | 7.36 |
| | 阿東町 | 6.03 | 6.45 | 3.40 | — | 15.88 |
| | 小計 | 19.69 | 21.41 | 8.30 | 5.00 | 54.40 |
| 宇部 小野田 | 宇部市 | 5.24 | 9.80 | 1.00 | 2.50 | 18.54 |
| | 山陽小野田市 | 3.44 | 4.10 | 2.45 | 1.52 | 11.51 |
| | 美祢市 | 14.34 | 16.40 | 8.43 | 3.10 | 42.27 |
| | 小計 | 23.02 | 30.30 | 11.88 | 7.12 | 72.32 |
| 下関 | 下関市 | 32.30 | 23.59 | 10.91 | 5.40 | 72.20 |
| | 小計 | 32.30 | 23.59 | 10.91 | 5.40 | 72.20 |
| 長門 | 長門市 | 10.07 | 20.30 | 8.31 | 5.04 | 43.72 |
| | 小計 | 10.07 | 20.30 | 8.31 | 5.04 | 43.72 |
| 萩 | 萩市 | 17.72 | 17.47 | 9.42 | 3.05 | 47.66 |
| | 阿武町 | 4.01 | 3.05 | 1.50 | 3.57 | 12.13 |
| | 小計 | 21.73 | 20.52 | 10.92 | 6.62 | 59.79 |
| 計 | | 159.60 | 165.25 | 73.56 | 39.82 | 438.23 |

（注）平成17年度事業計画量：145畝、平成18年度事業計画量：155畝、平成19年度事業計画量：68畝、平成20年度事業計画量：36畝。

③ 平成20年度事業実績（再生竹の除去）

| 区分 | 箇所数 | 面積（畝） | 事業費（円） | 摘要 | |
|-----------|--------|--------|------------|------------|---------|
| 岩国 | 岩国市 | 13 | 21.16 | 1,971,900 | |
| | 和木町 | — | — | — | |
| | 小計 | 13 | 21.16 | 1,971,900 | |
| 柳井 | 柳井市 | 3 | 9.11 | 2,310,000 | 田布施町を含む |
| | 周防大島町 | 4 | 10.74 | | |
| | 上関町 | 1 | 1.13 | 2,562,000 | |
| | 平生町 | 4 | 6.68 | | |
| | 小計 | 12 | 27.66 | 4,872,000 | |
| 周南 | 周南市 | 13 | 44.61 | 5,859,000 | |
| | 下松市 | 3 | 12.59 | 1,501,500 | |
| | 光市 | 4 | 13.18 | 1,627,500 | |
| | 田布施町 | 3 | 5.96 | (注1) | |
| | 小計 | 23 | 76.34 | 8,988,000 | |
| 山口 防府 | 山口市 | 26 | 26.45 | 3,435,600 | |
| | 防府市 | 6 | 7.07 | 893,550 | |
| | 阿東町 | 5 | 15.10 | 1,485,750 | (注2) |
| | 小計 | 37 | 48.62 | 5,814,900 | |
| 宇部 小野田 | 宇部市 | 4 | 16.04 | 1,168,650 | |
| | 山陽小野田市 | 3 | 9.99 | 969,150 | |
| | 美祢市 | 17 | 39.17 | 3,740,100 | |
| | 小計 | 24 | 65.20 | 5,877,900 | |
| 下関 | 下関市 | 18 | 66.80 | 8,862,000 | |
| | 小計 | 18 | 66.80 | 8,862,000 | |
| 長門 | 長門市 | 15 | 38.68 | 4,977,000 | |
| | 小計 | 15 | 38.68 | 4,977,000 | |
| 萩 | 萩市 | 17 | 44.61 | 5,218,500 | |
| | 阿武町 | 4 | 8.56 | 703,500 | |
| | 小計 | 21 | 53.17 | 5,922,000 | |
| 調査費等 | — | — | — | | |
| 計 | 163 | 397.63 | 47,285,700 | 計画量398.41畝 | |

(注1) 柳井市、周防大島町、上関町、平生町及び田布施町は、田布施農林事務所の管轄であり、事業規模が小さいことから、地域性を考慮して一括発注としている。

(注2) 再生竹の発生が確認されなかったため、再生竹の除去を実施していない箇所がある（1箇所；0.78畝）。

(3) やすらぎの森整備事業

① 平成20年度事業実績

| 圏域 | 市町名 | 所在地 | 名称 | 事業費(円) | 事業内容 |
|----------|-----|------|------------|------------|--|
| 岩国 | 岩国市 | 奥ヶ迫 | 玖珂町総合公園 | 9,568,650 | <ul style="list-style-type: none"> 東屋1棟、ベンチ2基 防護柵26柵 遊歩道577柵 案内板1基、解説板1基 植栽 サツキツツジ20本 |
| 岩国 | 岩国市 | 二鹿 | 二鹿野外活動センター | 9,977,100 | <ul style="list-style-type: none"> 簡易水洗トイレ1棟 遊歩道37柵 木柵27柵 植栽 サツキツツジ等32本 |
| 山口 防府 | 山口市 | 上宇野令 | 兄弟山 | 9,625,350 | <ul style="list-style-type: none"> 景観整備944平方柵 駐車場整備205平方柵 パーゴラ1棟、遊歩道27柵 ベンチ5基、野外卓2基 |
| | | 事務費 | | 776,200 | |
| 計 | | | | 29,947,300 | |

② 平成20年度までの4年間の事業実績

| 圏域 | 市町名 | 所在地 | 名称 | 整備年度 | 事業内容 |
|-----------|-----|------|----------------------|--------|-----------------|
| 岩国 | 岩国市 | 奥ヶ迫 | 玖珂町総合公園 | 平成20年度 | 植栽、遊歩道、東屋等 |
| | 岩国市 | 二鹿 | 二鹿野外活動センター | 平成20年度 | 植栽、遊歩道、トイレ等 |
| 柳井 | 柳井市 | 柳井 | 琴石グリーンパーク | 平成19年度 | 景観整備、遊歩道、東屋等 |
| 周南 | 周南市 | 須々万 | ふれあいの森 | 平成19年度 | 景観整備、バリアフリートイレ等 |
| | 光市 | 束荷 | 伊藤公記念館周辺 | 平成17年度 | 植栽、遊歩道、展望広場等 |
| 山口 防府 | 山口市 | 大原東 | 長者ヶ原 (森林セラピー基地周辺) | 平成17年度 | 植栽、東屋、ベンチ等 |
| | 山口市 | 上宇野令 | 兄弟山 | 平成20年度 | 景観整備、遊歩道、パーゴラ等 |
| 宇部 小野田 | 宇部市 | 川上 | 霜降山(生活環境保全林) | 平成17年度 | エコトイレ |
| 下関 | 下関市 | 豊北町 | 大浦岳(生活環境保全林) | 平成18年度 | 景観整備、遊歩道、東屋等 |
| | 下関市 | 菊川町 | 多武の峰公園 | 平成19年度 | 景観整備、遊歩道、ベンチ等 |
| 長門 | 長門市 | 仙崎 | 青海島(生活環境保全林) | 平成18年度 | 景観整備、遊歩道(工バ-ル)等 |
| 萩 | 萩市 | 椿東 | 田床山(生活環境保全林) | 平成18年度 | 景観整備、遊歩道、ベンチ等 |
| 計 | 9市 | 12箇所 | | | |

(4) 魚つき保安林等海岸林整備事業

① 平成20年度事業実績

| 圏域 | 市町名 | 所在地 | 面積(㌦) | 事業費(円) | 事業内容 |
|----|-----|-----------|-------|-----------|---------------------------------|
| 周南 | 下松市 | 笠戸 | 1.00 | 2,205,000 | ・抵抗性きらら松 106本植栽 ・防風垣設置 102㌦ |
| 下関 | 下関市 | 豊北町 角島 | 1.00 | 2,740,500 | ・抵抗性きらら松 100本植栽 ・防風垣設置 80.5㌦ |
| | | 事務費 | | 42,853 | |
| 計 | | | 2.00 | 4,988,353 | |

② 平成20年度までの4年間の事業実績

| 圏域 | 市町名 | 所在地 | 面積(㌦) | 整備年度 | 整備内容 |
|-----------|------|--------|-------|--------|--------------------|
| 周南 | 下松市 | 笠戸 | 1.00 | 平成20年度 | 抵抗性きらら松植栽 防風垣設置 |
| 宇部 小野田 | 宇部市 | 西岐波白土 | 1.50 | 平成18年度 | 抵抗性きらら松植栽 防風垣設置 |
| 下関 | 下関市 | 豊北町角島 | 1.00 | 平成20年度 | 抵抗性きらら松植栽 防風垣設置 |
| 長門 | 長門市 | 仙崎青海島 | 1.40 | 平成17年度 | 抵抗性きらら松植栽 |
| | 長門市 | 西深川小松原 | 0.50 | 平成19年度 | 抵抗性きらら松植栽 防風垣設置 |
| 萩 | 萩市 | 櫃島 | 0.60 | 平成17年度 | 抵抗性きらら松植栽 防風垣設置 |
| | 萩市 | 大井鷯山 | 0.50 | 平成18年度 | 抵抗性きらら松植栽 防風垣設置 |
| | 阿武町 | 奈古松原 | 1.50 | 平成19年度 | 抵抗性きらら松植栽 防風垣設置 |
| 計 | 5市1町 | | 8.00 | | |

2 県民との協働による森林づくりの推進（ソフト事業）

(1) 周知活動

| 区分 | 数量 | 対象者等 |
|------------------|---------------------------------|-------|
| 県政放送等 | | |
| テレビ（元気です！やまぐち） | 2回（11月16日、23日） | 一般県民 |
| VODやまぐち（インターネット） | 掲載中 | 一般県民 |
| 広報誌（ふれあい山口） | 2回（11月号、12月号） | 県内全世帯 |
| 各種イベントの開催 | | |
| 森林づくりフェスタ | 1回（10月26日） | 一般県民 |
| 地域行事 | 15回（9月～11月） | 一般県民 |
| モデル林等の活用 | 18回（H20:4月～8月） 7回（H21:4月～5月） | 親子等 |
| 広報ツール | | |
| パネル展示 | 46回（4月～3月） | 一般県民 |
| 森林づくりレポート | 4,000部（10月） | 一般県民 |

(2) やまぐち森林づくり推進協議会の開催

① やまぐち森林づくり推進協議会委員

| 区分 | 氏名 | 所属・職名 | |
|----|-----------------|-----------|-----------------------|
| 会長 | 学識経験者 藤井 大司郎 | 山口大学経済学部長 | |
| 委員 | 経済団体 | 冷泉 憲一 | 山口県商工会議所連合会専務理事 |
| | | 中谷 実 | 山口県中小企業団体中央会理事 |
| | 消費者団体 | 中山 光江 | 山口県消費者団体連絡協議会幹事 |
| | | 山本 和子 | 山口県地域消費者団体連絡協議会顧問 |
| | 公募委員 | 村田 悟 | （学）日本医療学園附属東亜看護学院事務長 |
| | | 永田 実穂 | 山口短期大学非常勤講師 |
| | 森林・林業関係者 | 木村 誠 | 山口県林業研究グループ連絡協議会会長 |
| | | 藤井 キクエ | 山口県農山漁村女性連携会議会長 |
| | | 園田 秀則 | NPO法人やまぐち里山人ネットワーク理事長 |
| | 市町関係者 | 滝本 太美生 | 周南市経済部長 |

② 開催状況

| 開催日 | 開催場所 | 開催内容 |
|------------|----------------------|-------------------------------------|
| 平成20年6月3日 | 県庁共用第4会議室 | 平成20年度事業の実施計画の協議 |
| 平成20年9月12日 | 県庁共用第3会議室 山口市徳地柚木 | 平成19年度事業の実績報告の協議 事業評価システム現地調査の視察 |
| 平成21年3月19日 | 県庁共用第3会議室 | 平成21年度事業計画等の協議 |

(3) モデル林の設置

① 公益森林整備事業のモデル林

i) 平成17年度設置箇所

| 番号 | 場所 | 面積(畝) | 摘要 |
|----|----------------|-------|--------|
| 1 | 岩国市錦町広瀬字中ノ迫 | 1.63 | ヒノキ |
| 2 | 柳井市日積字北戸石 | 0.25 | ヒノキ |
| 3 | 周南市大字須々万本郷字下鹿堀 | 0.76 | ヒノキ |
| 4 | 山口市上宇野令字一ノ谷 | 2.45 | スギ・ヒノキ |
| 5 | 山陽小野田市大字山川字立原 | 0.51 | ヒノキ |
| 6 | 下関市大字植田字丑ヶ浴 | 0.20 | スギ・ヒノキ |
| 7 | 長門市油谷伊上字下畑東 | 3.00 | スギ・ヒノキ |
| 8 | 萩市大字紫福字西ヶ佐古 | 0.80 | スギ・ヒノキ |

ii) 平成18年度設置箇所

| 番号 | 場所 | 面積(畝) | 摘要 |
|----|-----------------|-------|--------|
| 1 | 岩国市錦町大野字大浴 | 4.14 | スギ・ヒノキ |
| 2 | 柳井市日積字上の場 | 0.55 | ヒノキ |
| 3 | 周南市大字高瀬字清水ヶ浴 | 0.37 | スギ・ヒノキ |
| 4 | 山口市小郡上郷字木船下 | 5.20 | スギ・ヒノキ |
| 5 | 美祢市伊佐町堀越字笹尾 | 1.34 | ヒノキ |
| 6 | 下関市豊田町大字殿居字羽山ヶ浴 | 1.46 | スギ・ヒノキ |
| 7 | 長門市深川湯本字井出ヶ迫 | 3.31 | スギ・ヒノキ |
| 8 | 萩市川上字平内 | 0.77 | スギ・ヒノキ |

② 竹繁茂防止緊急対策事業のモデル林

i) 平成17年度設置箇所

| 番号 | 場所 | 面積(畝) | 摘要 |
|----|--------------|-------|--------|
| 1 | 岩国市大字行波字野地 | 0.83 | モウソウチク |
| 2 | 柳井市日積字小田 | 0.74 | モウソウチク |
| 3 | 周南市大字湯野字郷谷 | 5.58 | モウソウチク |
| 4 | 山口市宮野下字門前 | 0.91 | モウソウチク |
| 5 | 宇部市大字小野字柿名ヶ迫 | 2.96 | モウソウチク |
| 6 | 下関市大字植田字丑ヶ浴 | 2.18 | モウソウチク |
| 7 | 長門市油谷久富字水神 | 0.62 | マダケ |
| 8 | 阿東町大字嘉年上字水出 | 1.34 | マダケ |

ii) 平成18年度設置箇所

| 番号 | 場所 | 面積(畝) | 摘要 |
|----|---------------|-------|--------|
| 1 | 岩国市玖珂町字前植山 | 0.42 | モウソウチク |
| 2 | 田布施町大字大波野字道河内 | 0.87 | モウソウチク |
| 3 | 下松市大字来巻字大蔵 | 0.51 | モウソウチク |
| 4 | 山口市阿知須字後河内 | 0.64 | モウソウチク |
| 5 | 美祢市美東町赤字中原 | 0.86 | モウソウチク |
| 6 | 下関市豊北町滝部字青木ヶ原 | 0.67 | マダケ |
| 7 | 長門市日置上字河原田 | 3.71 | モウソウチク |
| 8 | 萩市大字明木字上ノ芝 | 2.05 | モウソウチク |

3 独自課税を活用した主な事業の内容

| 県名 | 税の名称(通称) | 主な事業内容 | 導入年度 |
|------|---------------------------|---|------|
| 高知県 | 森林県営税 | 若齢林を中心とした間伐の促進による荒廃の予防と公益的機能発揮できる森林の整備、森林県営教育など県民の主体的な森林保全の取組への支援など | H15 |
| 岡山県 | おかやま森づくり県民税 | 未整備森林の間伐やゆかい虫被害木の除去等による荒廃した森林の再生・整備、新規就業者の研修支援、県産材等森林資源の利用促進、企業との協働による森林保全種加など | H16 |
| 山口県 | やまぐち森林づくり県民税 | 森林のもつ多面的な機能の回復に必要な荒廃した人工林を対象とした強要間伐の実施による針広混交林への誘導、繁殖拡大した竹の伐採等による荒廃森林の再生など | |
| 鳥取県 | 森林県営保全税 | 針広混交林を回復するための強要間伐の実施、保安林の機能強化(間伐・作業道支援)、竹林の適正管理、企画提案による森づくりへの参加を促す森林体験等への支援など | |
| 島根県 | 島根県水と緑の森づくり税 | 重要な水源地域等の10年以上間伐実施の人工林における協定に基づく不要木の伐採等、県民自らが企画・立案した森づくりの取組への支援など | H17 |
| 愛媛県 | 森林県営税 | 河川源流域の森林の強要間伐による針広混交林等への誘導、公営施設等における地味材利用への助成、県民が主体的に取り組む森林の活用等への支援など | |
| 熊本県 | 水とみどりの森づくり税 | 間伐実施で放置された人工林における協定に基づく強要間伐の実施による針広混交林化の促進、森林ボランティア種加への総合的な支援など | |
| 鹿児島県 | 森林県営税 | 公益上重要な森林等における間伐等の実施や荒廃竹林の整備、県民が自ら実施する森林・林業の学習・体験活動、県産材を用いた木造施設整備等への支援など | |
| 岩手県 | いわての森林づくり県民税 | 公益上重要で緊急に整備が必要な森林における協定に基づく強要間伐の実施による針広混交林への誘導、地域住民等による森林を守り育てる種加等への支援、森林県営学習の推進など | |
| 福島県 | 森林県営税 | 荒廃が懸念される水源区域における間伐等の実施、市町村への交付金による森づくり、県産材利用・森林県営学習・森林ボランティア種加の促進など | |
| 静岡県 | 森林(もり)づくり県民税 | 公益生が高い森林所有者による整備が困難なために荒廃している森林の整備(人工林の強要の伐採による針広混交林化、竹林の広葉樹林化、広葉樹林の適正密度化)など | |
| 滋賀県 | 琵琶湖森林づくり県民税 | 奥地等の放置された人工林における強要間伐の実施による針広混交林への誘導及び森林現況調査の実施、県産材の機能強化利用等の普及啓発など | H18 |
| 兵庫県 | 県民緑税 | 急傾斜地等の人工林の防災機能を高めるための間伐木を利用した土留工の設置、集落裏山の防災機能を高めるための森林整備と併せて簡易防災施設の設置など | |
| 奈良県 | 森林県営税 | 10年以上間伐実施で緊急に整備が必要な人工林について協定に基づく強要間伐の実施、荒廃した里山林の整備、森林県営教育の推進など | |
| 大分県 | 森林県営税 | 災害発生等が懸念される荒廃した人工林における協定に基づく強要間伐による針広混交林への誘導、ボランティア種加負担の支援、県産材利用促進など | |
| 宮崎県 | 森林県営税 | 公益上重要で長期放置された森林において実施する広葉樹の植栽や強要間伐による針広混交林への誘導、森林ボランティア団体・企業等の森林づくり種加や市町村による公有林種加への支援など | |
| 山形県 | やまがた緑税 | 公益上重要な荒廃した人工林を対象とした強要間伐の実施による針広混交林への誘導、荒廃した里山林の再生、市町村や県民が実施する森づくりや自然環境の保全種加への支援など | |
| 神奈川県 | 水源県営保全・再生のための個人県民税の超額課税措置 | 水源域等の保全上重要な森林の買入れや整備促進など県による私有林の公的管理・支援、間伐木の搬出促進、市町村が行う私有林の公的管理・支援への助成など | |
| 富山県 | 水と緑の森づくり税 | 風雪被害林や過密人工林で整備の実施による針広混交林への誘導、県民協働による里山林整備、森林ボランティア種加支援、森林県営教育の推進、県産材利用促進など | |
| 石川県 | いしかわ森林県営税 | 水源域等の手入れが不足した人工林を対象とした強要間伐の実施による針広混交林への誘導、県民の理解と参加による森づくりの推進など | H19 |
| 和歌山県 | 紀の国森づくり税 | 放置され荒廃した森林の公益的機能の回復、森林の重要生の普及啓発などNPOや市町村等々からの自発的な取組への支援など | |
| 広島県 | ひろしまの森づくり県民税 | 放置され荒廃した緊急に整備が必要な人工林の間伐等の実施、里山林の整備、NPO等の自らの企画・取組や森林・林業体験種加への支援など | |
| 長崎県 | ながさき森林県営税 | 重要な水源林である「ながさき水源の森」を対象とした手入れ不足の人工林における間伐の実施による針広混交林への誘導、風倒被害林の伐採・整理、県民参加による森づくり種加の支援など | |

| 県名 | 税の名称(通称) | 主な事業内容 | 導入年度 |
|-----|----------------|---|------|
| 秋田県 | 秋田県水と緑の森づくり税 | 生育の思わしくないスギ人工林の針広混交林への誘導、環境教育の場として利用するための里山林の整備、松くい虫被害を受けた松林の整備、県民提案による森づくり活動への支援など | H20 |
| 茨城県 | 森林復活景観税 | 荒廃した森林のうち水源かん養機能等を高度に発揮すべき森林における間伐の実施、平地林・里山林の整備、県営林利用の推進、県民協働による森林づくりの推進など | |
| 栃木県 | とちぎの元気な森づくり県民税 | 公益的機能の発揮が求められているにもかかわらず荒廃している人工林における強度間伐の実施、人家等周辺の里山林の整備、県民による森林づくり活動への支援など | |
| 長野県 | 長野県森林づくり県民税 | 集落周辺の里山林における間伐の実施や、間伐を推進するための地域主体の取組への支援、人材育成を行う事業への支援、市町村の森林づくり施策への支援など | |
| 福岡県 | 森林景観税 | 長期放置され荒廃した人工林の間伐、伐採後鬱林しないまま放置されている林地への広葉樹の植栽、ボランティア団体・NPO等による森林づくり活動への支援など | |
| 佐賀県 | 佐賀県森林景観税 | 荒廃した人工林の強度間伐による針広混交林への誘導、市町による荒廃した森林等の公有林化による管理の推進、県民等による荒廃した森林を再生する取組への支援など | |
| 愛知県 | あいち森と緑づくり税 | 奥地や公道沿いなど林業種別では整備が困難な森林の間伐、県民や地域との協働によるモデル的な里山林の整備、都市の貴重な緑地の公有化による保全など | H21 |

(注) 森林・林業白書(平成21年版)より引用。

4 事業の効果

(1) 森林の持つ多面的な機能の回復

① 定点観測の調査内容等

| 事業名 | 調査項目 | 調査内容 | 詳細調査 | 補助調査 |
|-------------|--------------|--|-----------------------|--------|
| 公益森林整備事業 | 針広混交林への誘導効果 | ①地況調査（調査区の地形・地質等） ②上層木調査（強度間伐実施後の上層木成長経過） ③混交林化調査（広葉樹の侵入状況と成長経過） ④光環境調査（林内相対照度の変化） ⑤混交林化補助調査（混交林化阻害要因への対応） | ○ ○ ○ ○ ○ | ○ ○ |
| | 水土保持機能の回復効果 | ①土壤被覆率調査（下層植生等による土壤被覆率の経年変化） ②土壤浸透能調査（表層土壤浸透能の経年変化） | ○ ○ | ○ |
| 竹繁茂防止緊急対策事業 | 竹皆伐による森林再生効果 | ①地況調査（調査区の地形・地質等） ②竹の減少量調査（皆伐後の再生竹量の経年変化） ③森林再生調査（広葉樹の侵入状況と成長経過） ④森林の再生補助調査（森林化阻害要因への対応） | ○ ○ ○ ○ | ○ ○ |
| | 水土保持機能の回復効果 | ①土壤被覆率調査（下層植生等による土壤被覆率の経年変化） ②土壤浸透能調査（表層土壤浸透能の経年変化） | ○ ○ | ○ |

（注）詳細調査は県農林総合技術センター林業技術部、補助調査は農林事務所森林部が実施。

② 位置図



③ 調査箇所

i) 公益森林整備事業

| 番号 | 森林の特性 | 所在地 | 樹種 | 面積(畝) |
|----|---------|-------------|--------|-------|
| ① | 急峻部・湿潤 | 岩国市錦町大字広瀬 | スギ・ヒノキ | 5.21 |
| ② | 丘陵部・乾燥 | 柳井市大字伊陸 | スギ | 0.55 |
| ③ | 急峻部・乾燥 | 周南市大字須々万 | ヒノキ | 2.30 |
| ④ | 丘陵部・湿潤 | 萩市大字片俣 | スギ・ヒノキ | 2.33 |
| ⑤ | 丘陵部・乾燥 | 山口市上宇野令 | ヒノキ | 2.01 |
| ⑥ | 平地部・湿潤 | 長門市深川湯本 | スギ・ヒノキ | 6.39 |
| ⑦ | 平地部・乾燥 | 美祢市西厚保町 | ヒノキ | 2.30 |
| ⑧ | 鳥獣被害想定地 | 下関市菊川町大字上岡枝 | スギ・ヒノキ | 3.31 |

ii) 竹繁茂防止緊急対策事業

| 番号 | 流域 | 所在地 | 種類 | 面積(畝) |
|----|----|---------|--------|-------|
| ① | 岩徳 | 岩国市大字行波 | モウソウチク | 0.83 |
| ② | 山口 | 美祢市於福下 | モウソウチク | 0.78 |
| ③ | 豊田 | 下関市大字植田 | モウソウチク | 2.18 |
| ④ | 萩 | 萩市川上 | モウソウチク | 1.37 |

④ やまぐち森林づくり県民税関連事業評価システム検討委員会委員

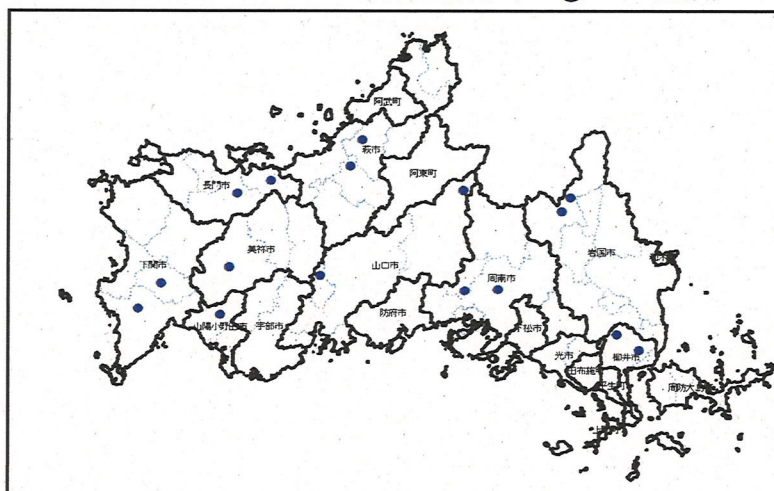
| 区分 | 氏名 | 所属・職名 |
|-----|-------|------------------------|
| 委員長 | 小川 滋 | 福岡工業大学社会環境学部長、九州大学名誉教授 |
| 委員 | 恩田 裕一 | 筑波大学大学院生命環境科学研究科准教授 |
| | 松浦 純生 | 独立行政法人森林総合研究所水土保全研究領域長 |
| | 野村 淳一 | 山口大学経済学部准教授 |
| | 興梠 克久 | 九州大学大学院農学研究院森林政策学研究室助教 |
| | 荒瀬 和男 | 山口県農林総合技術センター林業技術部長 |

⑤ 人工降雨装置を使用した現地調査箇所

i) 公益森林整備事業

| 年度 | 圏域 | 所在地 | 樹種 | 林齢 | 面積 (畝) |
|----|-------|-------------------|--------|---------|-----------|
| 17 | 岩国 | 岩国市錦町大野字栗ヶ浴 | スギ・ヒノキ | 42年生 | 3.52 |
| | 周南 | 周南市大字大道理字畑 | ヒノキ | 41年生 | 1.38 |
| | 山口防府 | 山口市徳地柚木字四ノ谷 | ヒノキ | 36年生 | 0.46 |
| | 宇部小野田 | 山陽小野田市大字山川字立原 | ヒノキ | 36年生 | 0.51 |
| | 宇部小野田 | 美祢市西厚保町本郷字江下山 | ヒノキ | 44年生 | 2.30 |
| | 下関 | 下関市内日上字石原 | ヒノキ | 45年生 | 0.15 |
| | 長門 | 長門市三隅上字日尾 | スギ | 48年生 | 1.59 |
| 18 | 柳井 | 柳井市伊陸字大峯 | スギ・ヒノキ | 39年生 | 2.46 |
| | 山口防府 | 山口市小郡上郷字木船下 | スギ・ヒノキ | 39~43年生 | 5.20 |
| | 萩 | 萩市川上字平内 | ヒノキ | 53年生 | 0.77 |
| 19 | 岩国 | 岩国市錦町大野字猪ノ木谷 | ヒノキ | 39年生 | 0.70 |
| | 柳井 | 柳井市日積字ムネヶ浴 | ヒノキ | 50年生 | 0.25 |
| | 周南 | 周南市大字夏切字才兼 | ヒノキ | 37年生 | 0.14 |
| | 下関 | 下関市菊川町大字下保木字河内雨久保 | ヒノキ | 38年生 | 0.24 |
| | 長門 | 長門市俵山字西山 | ヒノキ | 43年生 | 0.23 |
| | 萩 | 萩市大字紫福猪鹿谷 | ヒノキ | 36~44年生 | 0.61 |

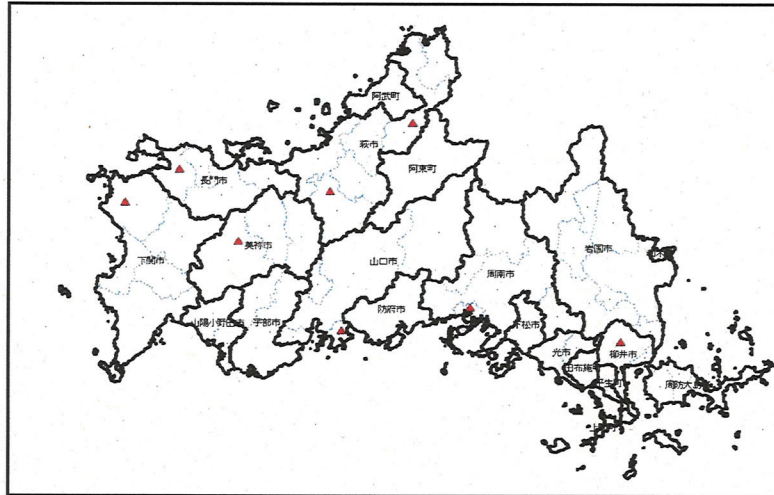
調査箇所位置図（公益森林整備事業 ●；16箇所）



ii) 竹繁茂防止緊急対策事業

| 年度 | 流域 | 所在地 | 種類 | 面積 (畝) |
|----|----|----------------|--------|-----------|
| 17 | 岩徳 | 周南市大字福川字岡山 | モウソウチク | 0.79 |
| | 豊田 | 長門市油谷新別名字柿の木 | マダケ | 0.62 |
| 18 | 山口 | 美祢市東厚保町山中字浴口 | モウソウチク | 0.80 |
| | 萩 | 萩市大字明木字野地 | モウソウチク | 2.05 |
| 19 | 岩徳 | 柳井市柳井字河瀬 | モウソウチク | 0.60 |
| | 山口 | 山口市秋穂東南道祖 | モウソウチク | 0.78 |
| | 豊田 | 下関市豊北町大字神田上字作尻 | モウソウチク | 0.69 |
| | 萩 | 萩市大字高佐下字河内 | モウソウチク | 2.69 |

調査箇所位置図（竹繁茂防止緊急対策事業 ▲ ; 8箇所）



⑥ 現地調査内容

| 調査区分 | 調査項目 | 調査内容等 |
|--------|----------|--|
| 概況調査 | 地況調査 | 標高、斜面方位、斜面傾斜度、局所地形、堆積方式、土壌型、表層地質、土壌侵食度 |
| | 林況調査 | 伐採時期、伐採方法、樹種、面積、林齢、樹高、胸高直径、伐採率 |
| | 林内相対照度調査 | 全天写真撮影用デジタルカメラにより、開空率、相対照度を測定 |
| 人工降雨調査 | 浸透能調査 | 人工降雨装置を使用し、浸透能を計測 |
| | 土砂流出量調査 | 流出水中の土砂を採取し土砂流出量を算出 |
| 植生等調査 | 下層植生調査 | 草本層（草高0～0.8m）の植被率、草高、種名 下層植生をサンプリングし重量等を測定 |
| | リター調査 | リター（A ₀ 層）の被覆率、厚さを測定 リターをサンプリングし重量等を測定 |

⑦ 現地調査結果

i) 雨水が土中にしみ込む量（土壌浸透能）

| 区分 | ①事業 実施前 (mm/時間) | ②事業 実施後 (mm/時間) | 増減率 (②/①) (倍) | ③50年後 (予測) (mm/時間) | 増減率 (③/①) (倍) |
|-------------|-----------------------|-----------------------|---------------------|--------------------------|---------------------|
| 公益森林整備事業 | 71 | 189 | 2.7 | 303 | 4.3 |
| 竹繁茂防止緊急対策事業 | 150 | 273 | 1.8 | 330 | 2.2 |

ii) 森林から流出する土砂量（土砂流出量）

| 区分 | ①事業 実施前 (立方m/年) | ②事業 実施後 (立方m/年) | 増減率 (①/②) (倍) | ③50年後 (予測) (立方m/年) | 増減率 (①/③) (倍) |
|-------------|-----------------------|-----------------------|---------------------|--------------------------|---------------------|
| 公益森林整備事業 | 1.03 | 0.01 | 103 | 0.01 | 103 |
| 竹繁茂防止緊急対策事業 | 0.07 | 0.01 | 7 | 0 | — |

(2) 県政世論調査の結果

① やまぐち森林づくり県民税の認知状況

(単位：%)

| 区分 | | 知っている | 知らない | 無回答 | 摘要 |
|--------|---------------|-------|------|-----|----|
| 総数 | | 30.5 | 66.3 | 3.2 | |
| 広域生活圏別 | 岩国地域 | 38.7 | 58.8 | 2.5 | |
| | 柳井地域 | 38.6 | 60.0 | 1.4 | |
| | 周南地域 | 25.8 | 73.8 | 0.4 | |
| | 山口・防府地域 | 37.9 | 59.3 | 2.8 | |
| | 宇部・小野田地域 | 29.5 | 66.1 | 4.4 | |
| | 下関地域 | 21.3 | 76.6 | 2.1 | |
| | 長門地域 | 34.5 | 63.9 | 1.7 | |
| | 萩地域 | 30.2 | 63.1 | 6.7 | |
| 性別 | 男性 | 36.8 | 62.0 | 1.2 | |
| | 女性 | 26.1 | 70.4 | 3.4 | |
| 年代別 | 20代 | 15.4 | 82.3 | 2.3 | |
| | 30代 | 12.0 | 87.6 | 0.4 | |
| | 40代 | 22.3 | 76.0 | 1.7 | |
| | 50代 | 26.9 | 71.3 | 1.8 | |
| | 60歳以上 | 41.4 | 54.9 | 3.6 | |
| 職業別 | 農林漁業(家族従業者) | 62.6 | 35.1 | 2.3 | |
| | 商工サービス・自由業 | 25.7 | 70.2 | 4.1 | |
| | 管理職・事務職・専門技術職 | 27.3 | 72.0 | 0.7 | |
| | 技能職・労務職 | 27.5 | 70.3 | 2.2 | |
| | 主婦 | 26.4 | 70.9 | 2.7 | |
| | 学生・その他の無職 | 38.8 | 58.5 | 2.7 | |

② やまぐち森林づくり県民税で行っている事業の内容について

(単位：%)

| 区分 | 知っている | 知らない | 無回答 | 摘要 |
|----|-------|------|-----|----|
| 総数 | 75.9 | 23.9 | 0.2 | |

(注) やまぐち森林づくり県民税を「知っている」と回答された方への質問。

③ 森林の持っている働きについて

(単位：%)

| 区分 | 知っている | 知らない | 無回答 | 摘要 |
|----|-------|------|-----|----|
| 総数 | 93.9 | 3.1 | 3.0 | |